(グ) 道農連 2024 (令和6) 年 8月30日発行 (第138号)

持続可能な食料・農業・農村政策の確立に関して 渡邊農林水産事務次官へ要請

道農連は8月5日、渡邊毅農林水産事務次官に対し、食料・農業・農村基本法の 改正や関連法の成立を踏まえ、食料安全保障の確保に資する国内生産の増大や、家 族農業など多様な農業の存続と農村の再生を図る食料・農業・農村政策の確立、食 料自給率の向上など実効性ある次期基本計画の改訂などを重点的に要請した。

次期基本計画などに向けて農水省へ要請/基本農政対策中央行動

道農連は8月6~7日、大久保明義道農連委員長ら各地区代表22名で基本農政対策中央行動を実施し、農水省・総務省担当部局や道選出等国会議員らに要請した。 要請では、国際貿易協定などにおける適切な国境措置の確保や、食料・農業・農村基本法改正等の実効性の確保、日本型直接支払の内容充実と予算の確保、農業生産基盤の強化、農業の持続的な発展に資する対策の拡充・強化などを求めた。

北海道農業の基盤強化対策などについて道農政部へ要請

道農連は8月20日、道農政部の大浦次長ら担当課長へ「次期基本計画の改訂に向けた北海道農業の生産基盤強化対策等に関する要請」を実施し、①国内生産の増大を基本とした政策など次期基本計画の改訂、②肥料・飼料など生産資材等高騰対策の継続、③鳥獣被害対策の拡充・強化と予算の確保など了項目を求めた。

2025年度農業関連税制改正 要望対策中央行動を実施

道農連は8月5~6日、中原浩一道農連書記長を先頭に各地区総勢9名で中央行動を実施し、農水省農産局・経営局や総務省自治税務局、経産省中小企業庁、道内選出国会議員等に対し、2025年度農業関連税制改正などについて要請した。

8月の活動記録 (上記以外)

8日 中間会計監査

20日 道「農」ネットワーク会計監査

21日 第1回組織財政委員会

22日 経営存続に向けた農業政策の確立等キャラバン行動(空知農民連合)

24日 道「農」ネットワーク定期総会・研修会、フィールドワーク;旭川市(~25日)

27日 ホクレン米穀部との意見交換

29日 道農産協会企画調整部会

30日 道農業再生協議会第1回通常総会

<u>道農業青色申告会夏期税講習会を開催</u>

道農業青色申告会(会長:中原浩一道 農連書記長)は8月23日、札幌で夏期 税講習会を開催し約80名が参加した。

講習会では、道税理士会の森下浩常務理事、札幌国税局課税部個人課税課の松下典子記帳指導専門官が講師を務め、参加者は定額減税などの対応や2024年度税制改正における留意点などについて学習を深めた。

9月の活動予定

- 1日 矢臼別への移転実弾演習に断固反対する全道総決起集会
- 2日 水田農業在り方検討に係る総括WG
- 3日 第3回米・水田農業対策委員会、ホクレン米穀部との意見交換会
- 18日 第2回てん菜・てん菜糖合理化検討委員会

◎詳しくは、「北海道農村新聞」(年間購読料 1,800 円・税込)をご覧ください。 お申し込み・お問い合わせは、道農連事務局(™011-241-5416)まで。

